

**吐気を伴う化学療法中のがん患者における
ジンジャーエキス配合 経口栄養補助飲料の有効性を示す論文が
国際的学術誌「Clinical Nutrition Open Science」に掲載されました**

ネスレ日本株式会社 ネスレ ヘルスサイエンス カンパニー(本社:兵庫県神戸市、カンパニープレジデント:中島 昭広、以下「ネスレ ヘルスサイエンス」)が国立大学法人徳島大学と共同で研究した「化学療法誘導性の悪心・嘔吐に対する栄養補助飲料の影響の検討」の成果が、欧州臨床栄養代謝学会(European Society for Clinical Nutrition and Metabolism: ESPEN)^{※1}の公式学術誌「Clinical Nutrition Open Science」に掲載されました。

本研究では、化学療法を受けるがん患者を対象としたランダム化比較試験において、ジンジャーエキスを配合した経口栄養補助飲料(ONS)の摂取が、悪心(吐き気)の軽減、栄養摂取量の増加、および筋肉量の維持に関連することが示されました。

ネスレ ヘルスサイエンスは、本研究の実施に際し、国立大学法人徳島大学との共同研究契約に基づき、研究資金及び経口栄養補助飲料を提供しました。

※1 欧州臨床栄養代謝学会(European Society for Clinical Nutrition and Metabolism、略称 ESPEN)は、臨床栄養の分野でヨーロッパを代表する学会。1979 年に設立。世界の栄養学分野において、学術と教育の両面で指導的な役割を担っています。

論文情報

タイトル:A preliminary randomized controlled trial of a ginger-containing, clear, fat-free oral nutritional Supplement for chemotherapy-induced nausea and nutritional outcomes

掲載雑誌:Clinical Nutrition Open Science, Volume 66, 2026,

研究の背景

がん患者に対する化学療法に伴う副作用である悪心・嘔吐は、約 40%の患者に現れる深刻な副作用であり、治療の完遂を妨げる大きな要因となっています。悪心によって食事が摂れなくなると低栄養状態に陥りますが、この低栄養がさらに悪心を悪化させるという悪循環を引き起こすことが知られています。

悪心・嘔吐に対し、ONS による栄養介入が行われてきましたが、従来の ONS では飲みにくさなどから、継続率が低いという課題がありました。

本研究では、ジンジャーエキスを配合した ONS を用いることで、患者の栄養状態と症状の両面を改善できるか検証しました。

研究方法

研究デザイン: ランダム化 3群間比較試験

研究施設: 徳島大学病院

対象患者: 化学療法第 1 サイクルで悪心を経験した頭頸部がん、婦人科がん、または肺がん患者 75 名

介入内容: 化学療法第 2 サイクルの開始 3 日前～開始 7 日後に以下の介入を実施

-ジンジャーエキス配合 ONS

【1 日 2 本(400kcal/日、たんぱく質 20g/日、ジンジャーエキス 17.5mg/日(ジンジャーエキス原料 500mg 分)】

-標準的乳ベース ONS

-ONS 無

主要評価項目：悪心の評価(NRS: 0-10 段階)

副次評価項目：体重、骨格筋量(除脂肪体重)、嘔吐、制吐薬使用、血液生化学検査、
血中サブスタンス P レベル、QOL(EORTC QLQ-C30)

主な結果

- ・悪心の改善：化学療法第 2 サイクル後の悪心スコアは、ジンジャーエキス配合 ONS 群の 3.5 ± 1.4 であり、ONS 無群(7.8 ± 1.8)や標準的乳ベース ONS 群(5.7 ± 1.9)と比較して有意に低い数値を示しました。
- ・血中サブスタンス P レベルの低下：吐き気を媒介する神経伝達物質である血中サブスタンス P のレベルが、ジンジャーエキス配合 ONS 群において有意に減少しました。
- ・栄養状態の維持：ジンジャーエキス配合 ONS 群では、エネルギーおよびタンパク質の摂取量が有意に増加し、化学療法に伴う体重減少や骨格筋量の低下が抑制されました。
- ・QOL の向上：身体的・感情的な側面を含む生活の質(QOL)の総合スコアが、生姜配合 ONS 群において有意に改善しました。

■ネスレ ヘルスサイエンスについて

ネスレ ヘルスサイエンスは、2011年食品飲料業界のリーディングカンパニーである「ネスレ」によって創設された、先進的なヘルスサイエンスカンパニーです。世界140カ国以上で、12,000人以上の社員が在籍し、消費者向け健康製品、医療介護施設向け栄養補助製品、科学的知見を取り入れたビタミンやサプリメントなど、幅広いブランドを展開しています。「高い付加価値」と「グローバルな研究開発力」を強みとし、「栄養の力」を基軸に、総合的に健康をサポートする提案をしています。

■ネスレ ヘルスサイエンスのパーパスについて

ネスレ ヘルスサイエンスは、“Empowering healthier lives through nutrition(栄養を通じて、人々のより健康的な生活を支援すること)”をパーパスとしています。消費者、医療・介護現場が願う健康的な生活のため、高品質で科学的根拠に基づく栄養ソリューションを顧客に提供しています。

【メディアお問い合わせ】

ネスレ日本株式会社 ネスレ ヘルスサイエンス カンパニー

東京都品川区東品川 2-2-20 天王洲オーシャンスクエア 20F PR 担当:津田

TEL: 0120-130-650 (受付時間:午前 9 時~午後 5 時 土日祝を除く)

E-mail:nhs.pr@jp.nestle.com

お客様相談室 0120-00-3088

ネスレ ヘルスサイエンス カンパニー www.nestlehealthscience.jp ネスレ日本 www.nestle.co.jp